

法人会女性部会

いちごプロジェクト



節電にご協力ください。

無理なく

無駄なく

快適に

「いちごプロジェクト」とは？

「いちご」のネーミングは、2011年夏の節電目標「15%」に由来しています。

いちごは「毎年実をつける多年草」であり「全国各地で広く栽培」されます。そのイメージを、毎年女性部会が全国的に継続して取り組む社会貢献活動に重ねました。

法人会とは

法人会は、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です。

現在、全国各地に440単位法人会があり、県単位の連合体として41都道県連が組織され、約70万社の企業が加入しています。法人会では「税知識の普及」「租税教育」「地域社会貢献」などを中心に、地域に密着した活動を展開しています。



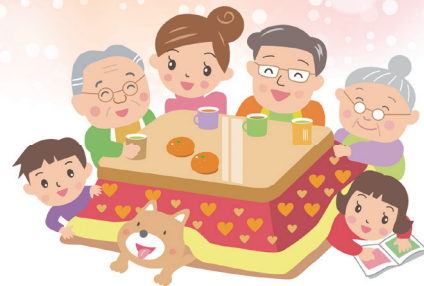
みんなで出来る冬の節電対策

ウォームシェアで心も体も暖かく！

「ウォームシェア」とは、みんなで一つの部屋に集まって過ごしたり、暖かい場所に出かけて各家庭の暖房を止めて、エネルギー消費量を減らす取り組みです。

暖かい部屋で家族や友人と食事や会話を楽しむときは、感染症拡大防止策のため、こまめに窓を開けて部屋の換気を行うようにしましょう。

外は寒いからといって家にこもらず、温泉や公園にでかけてリフレッシュしたり、体を動かせば健康づくりにも役立ちます。



お役に立ちます！冬の節電グッズ

部屋で一人で過ごす時、暖房の温度を上げるよりも自分自身が暖かい格好をすることで節電になります。保温性の高い下着や靴下を身に付けたり、毛布に袖のついた「着る毛布」もオススメです。両手が使えて動きやすく、カラフルでデザインも豊富です。

昔ながらの湯たんぽも、就寝時に布団やベットに入れておけば、朝まで暖かさが持続します。お風呂の残り湯を利用すれば、さらに省エネ&エコロジーです。

進化する節電グッズで寒い冬を暖かく過ごしましょう。



わが家の節電メニュー

期間 12月~3月

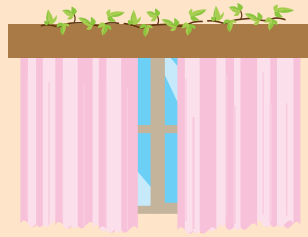
寒い冬は、外気温と室温の差が大きくなり、エネルギーの使用が増える季節です。ライフスタイルに合わせて、無理のない範囲で節電に取り組みましょう。ご家庭ごとに実施できるものをチェックしましょう。

暖房



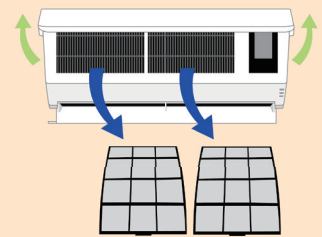
重ね着をするなどして、無理のない範囲で室内温度を下げましょう。

節電効果
約 2%



窓には厚手のカーテンを掛けましょう。

節電効果
約 0.7%



エアコンのフィルターは定期的に清掃しましょう。

節電効果
約 0.7%

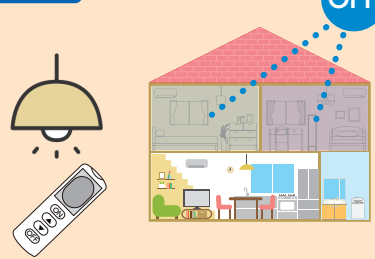
冷蔵庫



冷蔵庫の冷やしすぎを避け(強→中)、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう。

節電効果
約 1%

照明



リビングなどの照明の明るさを下げましょう。

節電効果
約 1%

不要な照明は消しましょう。

節電効果
約 4%

テレビ



省エネモードに設定し、画面の輝度を下げましょう。見ていない時は消しましょう。

節電効果
約 1%

温水洗浄便座



便座保温・温水の設定温度を下げ、便座のふたを閉じましょう。

節電効果
約 0.1%



節電ワンポイント

エアコンフィルターの掃除などで電気を効率的に使い、電気使用量を「減らす」だけではなく、夕方5時から夜9時頃は電気消費量が増える傾向にあるので、調理時間や乾燥機などの利用時間を「ずらす」、省エネ型製品や高効率給湯器への買い替えなど「切替える」ことも有効な方法です。



※「節電効果」は1日間の家庭での電気使用量に対する節電効果の概算値で、地域・時間帯による違いを考慮に入れた全国平均の値です。地域・時間帯により節電効果は変動します。

出典：経済産業省 省エネポータルサイト

法人会では冬の節電活動として「いちごプロジェクト」を行っております。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

法人会

検索

<https://www.zenokuhojinkai.or.jp/>

